

2023年3月7日

各位

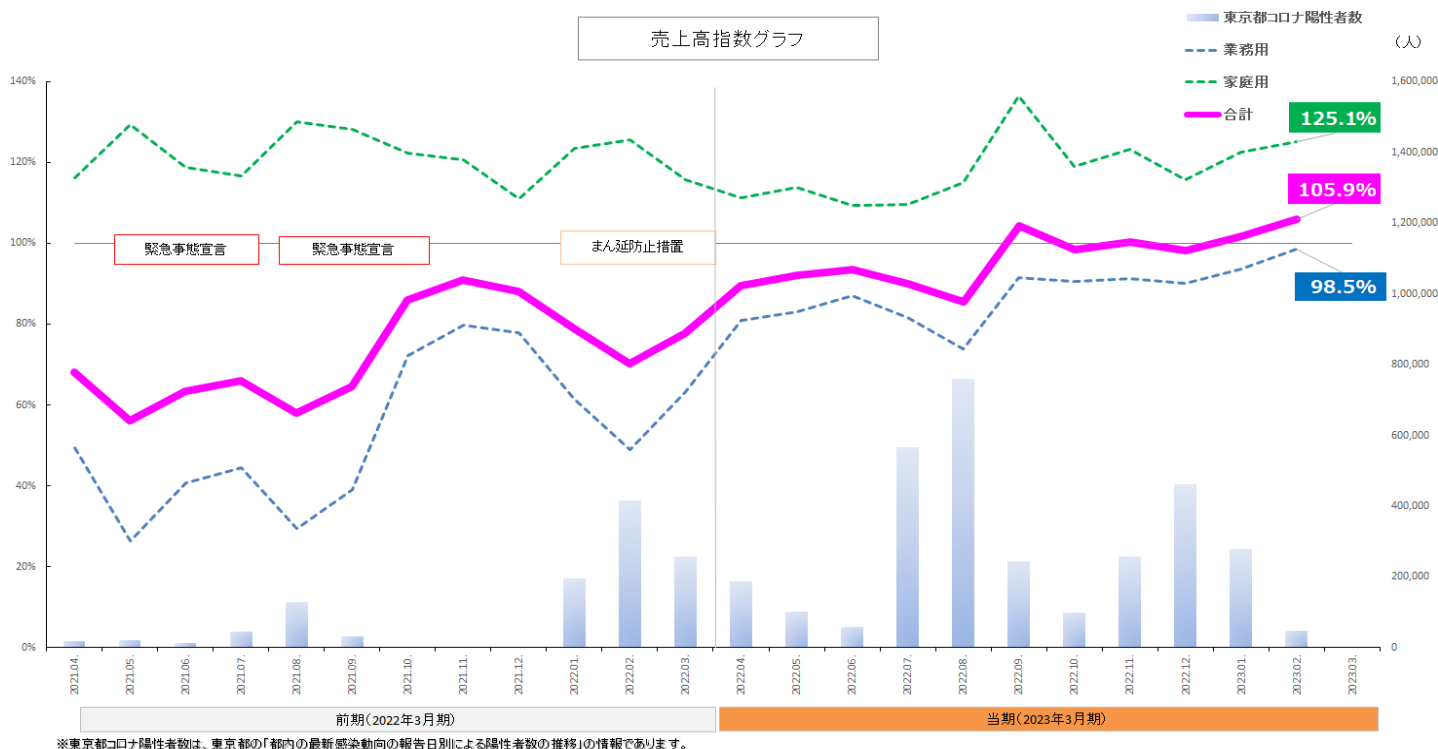
会社名 株式会社カクヤスグループ
 代表者名 代表取締役社長 田島 安希彦
 (コード番号：7686 東証スタンダード)
 問合せ先 取締役 前垣内 洋行
 (TEL：03-5959-3088)

月次報告 (2023年2月度)

当社グループの中核事業会社である株式会社カクヤス※1の数値をもって速報値とさせていただきます。

前年は、新型コロナウイルス感染拡大防止策の影響により月別の業績変動が大きいことから、前年同月比では足元の業績の回復状況をご理解頂きにくい点があるため、新型コロナウイルスの影響前の2019年3月期比を主とした説明としております。

1. 売上高 2019年3月期同月比 (新型コロナウイルス影響前の2018年4月～2019年3月の売上を100%とした指数)



(単位：%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
業務用	81.4	83.5	87.1	81.6	73.8	91.4	82.7	90.6	91.3	90.0	93.5	98.5		92.5	87.2
家庭用	111.2	113.9	109.4	109.7	115.0	136.3	115.6	119.0	123.3	115.8	122.4	125.1		120.5	117.8
合計	89.6	92.2	93.6	90.0	85.5	104.3	92.2	98.4	100.2	98.1	101.7	105.9		100.6	96.0

2. 月次コメント

2月につきましては、全国的に寒波や大雪といった荒天の影響があったものの、新型コロナウイルス新規感染者も落ち着いてきたことで市況も全般的に活性化し、当社の売上高も回復が進みました。

業務用売上につきましては、エリアチェーン飲食店の客単価が前月よりもう一段改善し、業務用全体としては、前月よりも客数、客単価が改善し、コロナ前水準に近づいております。

家庭用売上につきましては、特に宅配の客数はコロナ前比 129.2%と引き続き高く維持できており、家庭用全体としては、客数、客単価ともにコロナ前水準を上回り、コロナ前比 125.1%となりました。

以上の結果、2019年3月期（コロナ前）に対する合計の売上高は同月比 105.9%となりました。尚、下期（10-2月）でも 100.6%とコロナ前水準に戻りました。

【参考1】 売上高（株式会社カクヤス単体） 前年同月比 (単位：%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
業務用	164.7	315.2	214.3	183.1	250.0	233.3	215.6	125.6	114.4	115.8	152.1	201.4		134.0	166.4
家庭用	95.7	88.1	92.1	94.1	88.4	106.4	94.0	97.3	102.2	104.2	99.3	99.7		100.8	97.0
合計	131.6	164.3	147.4	136.2	147.6	161.6	146.9	114.4	110.4	112.0	128.8	150.7		120.6	133.1

【参考2】 売上高（株式会社カクヤス単体） 「1月からの売上高累計（1～2月）」の前年比

138.9%となります。

※1 カクヤス社は当グループ売上構成比のおよそ92%（2022年3月期）を占めております。

※2 （注記）

- 「業務用」とは、主に、居酒屋やレストランなどの業務用顧客コードを当社が付す料飲店、大手居酒屋チェーン店、その他の法人顧客のお客様からのご注文で発生する売上としております。
- 「家庭用」とは、「宅配売上」と「POS売上」を合わせた売上としております。
「宅配売上」…一般のご家庭やオフィス等（業務用向以外のお客様）からご注文を受け、配達することで発生する売上であります。
「POS売上」…各店舗にご来店頂いたお客様に、店頭でのPOSレジを通して購入ことにより、発生する売上であります。
- 当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。
また、決算確定前の数値によって算出しておりますので、確定後変更することがあります。

以上